2　地方創生の推進
（2） 地方の産業競争力の強化　　④　農業の競争力強化

国への提案事項

　生産性の高い優良農地を集積･整備することにより，意欲のある担い手による規模拡大や新たな担い手の農業参入が進み，若い世代にとって魅力のある農業が実現されるよう，次の措置を講じること。

経営基盤強化に向けた農業農村整備関係予算の確保

○　経営力のある担い手を育成するため，園芸作物の生産拡大や機械導入による柑橘栽培，さらにはスマート農業の活用などが可能となる，まとまりのある優良農地が集積できるよう，**農業農村整備関係予算（公共･非公共）を確保**すること。

○　また，担い手の経営発展の礎となる農業農村整備事業が計画的かつ迅速に年度当初から進められるよう，**予算の確保**に努めること。

≪低利用農地を整備し大規模な野菜生産に活用≫

≪遊休水田を客土により再生し担い手がレモンを生産≫

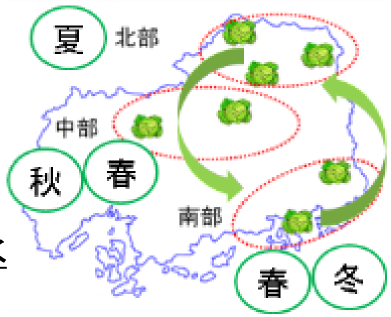
【提案先省庁：財務省，農林水産省】

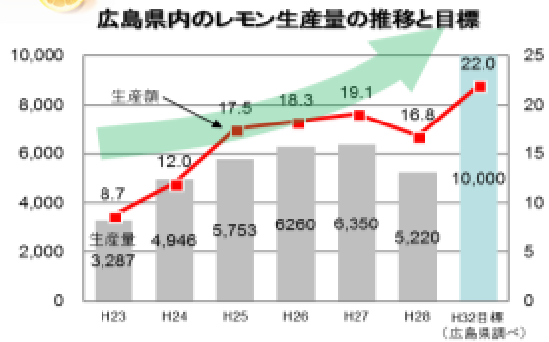
2　地方創生の推進
（2） 地方の産業競争力の強化
④ 農業の競争力強化

広島県の取組

○　重点品目の生産拡大により収益性の高い経営体を育成し，経営力の高い担い手が生産の大部分を占める力強い生産構造への転換を目指す。

○　キャベツは，安定した広島市等の消費地を抱え，また，標高差を生かしたリレー出荷が可能である強みを生かし，県内消費の過半を生産目標として<u>大規模農業団地の整備と水田の畑地化</u>に取り組んでいる。





○　レモンは日本一の生産量で，皮まで食べられる安心感と，菓子類や飲料など幅広い需要のため，食品メーカーの引き合いも多く，<u>機械導入などにより効率的な生産が可能となる樹園地の整備</u>を進め，生産拡大を図っている。

課　題／目　標

●　大規模農業団地の整備や水田の畑地化を推進することにより販売額の拡大が図られた。

	H25（実績）		H29（実績）		R2（計画）
（キャベツ）	2.2億円	➢	4.2億円	➢	16.0億円
（レモン）	17.5億円	➢	16.7億円	➢	22.0億円

●　一方で，販売額目標の達成に向けては，

<u>・排水対策が不十分であるため単収が低位にある</u>

<u>・作業効率が悪い農地が多く規模拡大しにくい</u>

などの課題があることから，生産性及び収益性の向上のための基盤整備が必要である。

≪水田の排水対策による生産性の向上（暗渠排水，明渠）≫

≪樹園地内の園内道を密に配置することによる生産性の向上≫